

風

かぜ カゼ

2002.8-18発行No.48

◇残暑お見舞い申し上げます

連日暑い日が続いています。お元気ですか？
これからが一段と暑さが厳しくなると思われます。
くれぐれもご自愛の程念じ上げます。

◇「おかげさま」の味わい

No.19におかげさま・ありがとうを「心のオアシス」の中に位置づけて書きましたが、今号は視点を転じて味わってみたいと思います。

ありがとう、おかげさまをヨコモジでは「サンキュウ」といいます。直訳すると貴方に感謝しますとなります。言葉を換えれば貴方以外には感謝しませんともなります。合理的というか、直線的というかストレートな意思表示で謝意の対象者が明確化されます。

これと対照的に日本語では、お蔭さまといい、有り難うと相手に謝意を述べます。蔭の力に支えられて、存在することの難しい事が現に有り得たという感動の表現を相手に伝えます。ある結果は一つの原因だけで生じるのではなく、種々の条件(縁)が整って初めて生じるのです。これを仏教では因縁律といいますが、この思想がベースになって日常の生活のリズムが形成されたと感じるにつけ、「オカゲサマ」を生きた言葉として大切にしたいものです。

◇今月の安楽寺伝道掲示板

人間は一生を通して
誰になるものでもない
自分になるのだ

仲野 良俊



〒105-0014

東京都港区芝1-12-18 安楽寺 03-3451-1509